

環境問題への取り組みと廃棄物の処理

基礎コース

環境問題は生産工程などから発生した環境への影響要因（有害物質を含む排水・排ガス、騒音、廃棄物など）を適切に処理せず排出させた結果生じたものです。企業は、法的にも社会的責任上も今後発生させないことが求められ、そのためには製造現場などでの影響要因を把握・処理・管理していくことが必須になっています。これらのことについて、環境問題の歴史、事例などを通して考えていきます。廃棄物の処理については法規制内容とその対応方法を分かり易く説明致します。

対象 ものづくり現場のリーダー
(中核人材)の皆様
経験年数 5~10年程度

定員 35名

時間 9:30~16:30 6時間
(9:00から受付)

日程 2019年6月6日(木)

会場 岐阜工業高等専門学校
図書館 多目的ホール
あるいは ビデオルーム

※本研修には、会社の油流出対策を
確認してご参加ください。

研修後のフォローアップ

研修後、ご希望により、逆スクリーニング
制度（フォローアップ）を実施します。

講師が受講者の現場を訪問し、直接指導
を行います。（有料）

講師紹介

三口 榮一

自動車部品メーカーにて、長年地域環境対策
に取り組み、その対象は水質、騒音、土壌、地
下水、廃棄物と幅広く、実態の把握から対策
実施・管理までの実務を経験し、法規や技
術・方法に豊富な知識を有している。
安全衛生では衛生管理者として職場環境の改
善に取り組んできた。

プログラム

I. 環境問題への取り組み

1. 環境問題とは

- 1 地域環境問題、地球環境問題

2. 環境問題の歴史

- 1 足尾鋇山鋇毒、四大公害

3. オゾン層破壊と地球温暖化

4. 環境問題への対応

- 1 対応の考え方と法規制：生産規制、排出規制
- 2 企業の取組：管理体制、製造現場の役割

5. 対策事例

- 1 油流出・対策（グループ討議を含む）
- 2 公害・省エネ対策

II. 廃棄物の処理

1. 廃棄物処理の目的、用語

2. 廃棄物の排出実態の把握が第一歩

- 1 廃棄物と有価物
- 2 廃棄物の種類（一般廃棄物、産業廃棄物）

3. 産業廃棄物を適正に処理するには

- 1 産業廃棄物の保管・収集運搬基・処分の基準

4. 産業廃棄物の適正処理を委託するには

- 1 処理委託基準と処理業者の選定、委託契約の締結
- 2 マニフェストで適正処理を確認

5. 廃棄物低減活動事例

6. 産業廃棄物処理の不法投棄・事件事例